

日経CNBC 広告・映像コミュニケーション

媒体資料 & 商品ラインナップ

2026.4-2026.9

日経CNBC メディアビジネス本部
business@nikkei-cnbc.co.jp

※本資料の料金はすべて税別です。

コンテンツの特長

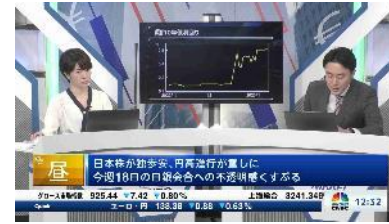
マーケット・経済専門チャンネル「日経CNBC」の特徴



日本で唯一のマーケット・経済専門チャンネル

日経CNBCは、日本経済新聞社と米国4大ネットワークのひとつNBCの子会社CNBCが中核になって1999年10月に開局した**24時間マーケット・経済専門チャンネル**です。

日本・アジア～欧州～米国と連なるマーケットを ライブで速報。



平日日中は生放送で国内株を中心に解説。株価動向の解説や上場企業トップを招いてのインタビューなどを**リアルタイム**で放送。



夜帯はCNBCの番組を主に編成。米国市場が開く日本深夜から、日本の市場にもつながっていく早朝米国市場終了後の動きまで、欧州やアジアの速報も交えながらダイナミックに伝えます。

日経CNBC

☎03(6636)7908

- 4.00 U S クロージングベル
- 7.00 アジアスクワーク
- 8.15 朝エクスプレス
トップに聞く
オリックス 井上社長
▽東京寄り付き情報
▽東証プライム全銘柄
▽ワールドウォッチ
～タイ総選挙 政権と
経済の行方～ 第一生
命経済研究所 西浜徹
- 11.40 ギンザクロッシング
トーク～後藤達也～
- 0.10 ゲストトーク(再)
- 0.25 昼エクスプレス
後場寄り付き速報
▽東証プライム全銘柄
▽FX経済研究所
▽Insight
為替トレーダー
志摩力男
- 3.45 きょうの株価
- 4.00 欧州市場寄り付き速報
- 5.30 昼エクスプレス(再)
- 6.30 IPOのタマゴ(再)
- 7.00 Insight(再)
- 8.00 FX経済研究所(再)
- 8.30 THE EDGE
- 9.00 Insight(再)
- 9.29 米雇用統計速報
- 10.00 U S スクワーク・オン
・ザ・ストリート
NY市場寄り付き

主な出演者

日経CNBCの番組には専門分野を限定せず、さまざまな投資・資産運用の“プロ”が出演しています。

日経CNBC レギュラー出演者



フィスコ・アセットマネジメントの設立に運用担当最高責任者として参画。現GAIA株式会社 投資政策委員会メンバー。

日経CNBC コメンテーター **岡崎 良介**



投資家に絶大な人気を誇る



日本経済新聞社に入社後、証券部、日経マネー編集部、NQNなどを経て2006年から日経CNBCに。

日経CNBC キャスター **直居 敦**

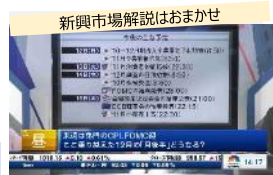


多彩なゲストブックに定評



国内大手証券を経て、2004年に投資情報会社のフィスコに入社。専門分野は先物・オプション、IPO。

日経CNBC キャスター **岡村 友哉**



新興市場解説はおまかせ



2005年野村総合研究所入社。クレディ・スイス証券、UBS証券を経て2016年10月に独立。計量分析に基づく投資戦略に定評があり、歯に衣せぬ直言にファン多数。

「智剣」・Oskarグループ 主席ストラテジスト **大川 智宏**



計量分析に基づく投資戦略



日本経済新聞社所属。日経CNBC、東証サイトなどで投資・金融教育コンテンツ配信中（証券業界公認レベル）。

日本経済新聞社 **田中 彰一**



投資入門から米国株解説も



日本経済新聞社入社後、証券部を経てNQNニューヨーク支局長として活躍。NQN編集部長を経て25年から現職。6年にわたる米駐在経験を生かした分析に強み。

日経CNBC 解説委員長 **松本 清一郎**



米駐在経験生かした分析

ゲストコメンテーター／出演者



現BNPパリバ証券グローバルマーケット統括本部副会長。女性初の経済財政諮問会議の議員。ESGストラテジスト

かんぽ生命保険 エグゼクティブ・フェロー **中空 麻奈**



信用リスクのプロフェッショナル



現みずほ証券、株式新聞社記者を経て、2000年にラジオNIKKEIに入社。解説委員などを歴任。20年6月に独立。

経済ジャーナリスト **和島 英樹**

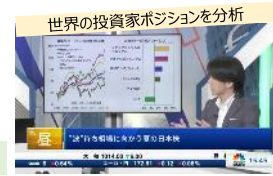


前向きな投資情報を発信



2007年九州大学卒、野村証券でエコノミスト、為替ストラテジスト、クオンツアナリストを経てJPモルガン証券。世界の投資家のポジションを正確に分析。

JPモルガン証券 クオンツストラテジスト **高田 将成**



世界の投資家ポジションを分析



大和証券、大和総研アメリカでチーフアナリスト、ドイツ証券調査部長、副会長を経て、2009年武者リサーチを設立。

武者リサーチ 代表 **武者 陵司**



“強気”ストラテジストの代表格



野村総合研究所、野村証券、SMBC日興証券、JPモルガン証券を経て、シティグループ証券に。日経ヴェリタス株式ストラテジスト部門ランキング上位の常連。

シティグループ証券 チーフ株式ストラテジスト **阪上 亮太**



ストラテジストランキング上位常連



少子高齢化や年金問題、世界の主要中央銀行の金融政策分析に強い。筒井義信・経団連会長のプレーンとして政策提言も。

ニッセイ基礎研究所 専務理事 エグゼクティブ・フェロー **矢嶋 康次**



金融政策分析に強く政策提言も

企業トップの出演実績

○充実した企業の情報発信番組

投資家の関心が高い話題の企業や、IPO直後の企業、IPOを目指す企業のトップを日々スタジオに招き、様々な切り口から成長戦略や競争環境などを聞くライブインタビュー番組



生放送からの拡散で株価形成にも影響

スタジオからの
生放送

→ 日経CNBC
online
全コンテンツ

SNS等による
拡散

日経ヴェリタス
電子版

一部コンテンツ

出演企業等による
二次利用等

企業トップの出演情報を毎週2回配信！

日経CNBC 法人メルマガ

お申し込みは日経CNBC メディアビジネス本部へ

日経CNBCに出演する企業トップの情報や、日経CNBC onlineの鍵開けコンテンツ情報などお得なお知らせを週2回配信しています。日経CNBC onlineの法人会員である必要はありません。配信希望の場合は、日経CNBC メディアビジネス本部に直接お申込みください。審査の上、配信いたします。

business@nikkei-cnbc.co.jp



『トップに聞く』など企業トップを取り上げた番組 出演者 (2025年10-12月)



- 10/1 テンポスホールディングス 森下篤史社長
- 10/2 横浜フィナンシャルグループ 片岡達也社長
- 10/8 ライフネット生命保険 横沢淳平社長
- 10/10 クラレ 川原仁社長
- 10/10 キヤノンマーケティングジャパン 足立 正親社長
- 10/15 コミューン 高田優哉CEO
- 10/15 AGC 平井良典社長
- 10/16 ほくほくフィナンシャルグループ 中澤宏社長
- 10/17 クラフティア 石橋和幸社長
- 10/20 東京応化工業 種市順昭社長
- 10/22 レーザーテック 仙洞田哲也社長
- 10/29 J・フロントリテイリング 小野圭一社長
- 10/31 安川電機 小川昌寛社長
- 11/4 三機工業 石田博一社長
- 11/6 ウェザーニューズ 石橋知博社長
- 11/10 インフキュリオン 丸山弘毅社長
- 11/10 高島屋 村田善郎社長
- 11/12 BIPROGY 斉藤昇社長
- 11/13 野村不動産ホールディングス 新井聡社長
- 11/17 伊藤忠商事 石井敬太社長
- 11/18 信越化学工業 斉藤恭彦社長
- 11/20 フジクラ 岡田直樹社長
- 11/27 三菱化工機 田中利一社長
- 12/2 ソーシャルペンタゴン 吉沢 宏充社長
- 12/3 イビデン 河島浩二社長
- 12/9 JR九州 古宮洋二社長
- 12/10 JR東日本 喜勢陽一社長
- 12/15 王子ホールディングス 磯野裕之社長
- 12/16 FUNDINNO 柴原祐喜CEO
- 12/17 JFEホールディングス 北野嘉久社長
- 12/18 三井不動産 植田俊社長
- 12/22 清水建設 新村達也社長
- 12/23 西日本鉄道 林田浩一社長
- 12/24 三井化学 橋本修社長
- 12/24 フツパー 大西洋社長
- 12/30 Macbee Planet 千葉知裕社長

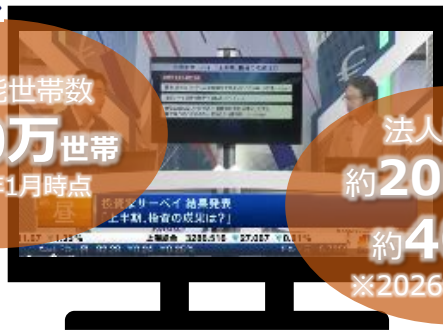
配信先／ユーザー属性

全国のケーブルテレビ等で放送・インターネット配信

NIKKEI CNBC 日経CNBC (テレビ放送)

視聴可能世帯数
約**580万**世帯
※2026年1月時点

法人契約数
約**200**事業所
約**400**台
※2026年1月時点



・全国のCATV局 ・スカパー！プレミアムサービス ・IPTV

日経CNBC online
ネット配信 (ライブ&アーカイブ)



契約ユーザー数
約**27,000**ユーザー
※2026年1月時点

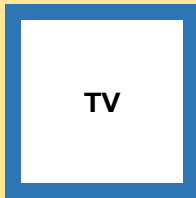
・有料会員向けWeb配信

YouTube
日経CNBC YouTubeチャンネル



チャンネル登録者数
約**196,000**人
※2026年1月時点

・無料配信チャンネル



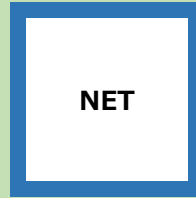
契約世帯数
約 **580万** 世帯

J:COM

ケーブルテレビ
UかりTV au ひかり
テレビサービス

スカパー!
プレミアムサービス
プレミアムサービス光

J:COM他全国のケーブルテレビ局、ひかりTV、auひかり、スカパー！プレミアムサービスで視聴が可能です。
日本最大のケーブルテレビ事業者J:COMの**すべてのテレビサービスに導入**されています。



有料契約ユーザー数
約 **27,000** ユーザー

LIVE & VOD

LIVE & VOD (一部)

LIVEのみ

日経CNBC online

日経CNBC
ニコニコ生放送

J:COM
STREAM

インターネットでLIVE配信！サービスによってはVODコンテンツも視聴可能です（広告は流れません）。



事業所契約数
約 **200** 事業所 **400** 台
他、ホテル約**16,000**室
日経CNBC online
法人契約社数・提供ID多数



金融機関、企業の財務部門、ホテル（約16,000室）を中心に、多くの法人で視聴されています。

日経CNBC視聴者の特徴 (概要)

※2022年7月 日経CNBC調べ n=555



資産運用に積極的
かつ、投資歴も長い。



ほとんどが日本株、
投資信託を保有。

様々な
アセットクラスにも
投資。
※次ページ参照

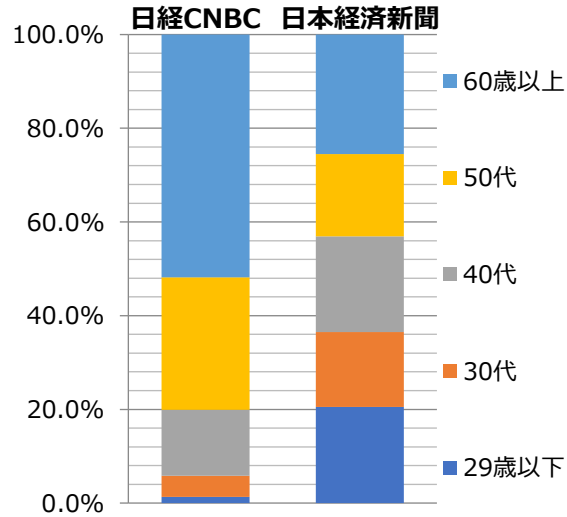


有職者も多く、
企業意思決定層
にも見られています。

日経CNBC視聴者の特徴 (詳細データ)

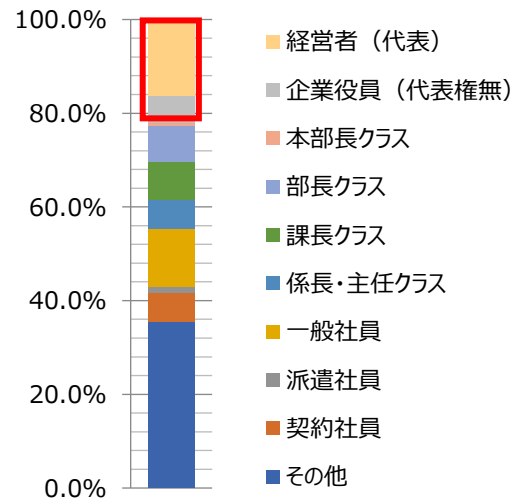
※2022年7月 日経CNBC調べ n=555

年齢層



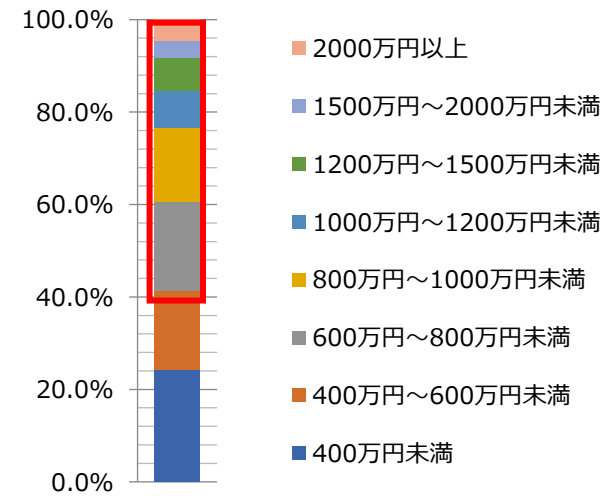
40代以上が大半を占める

役職



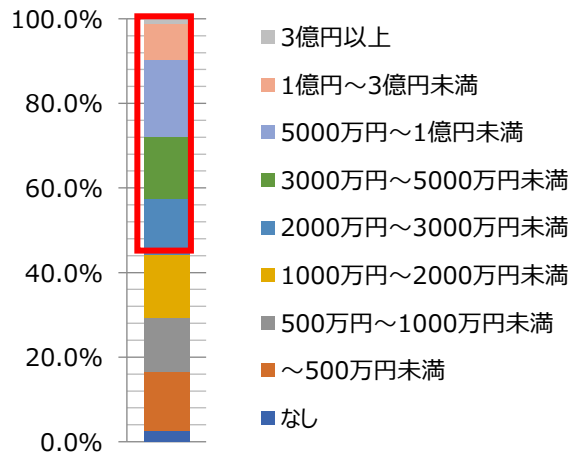
約4人に1人が本部長以上

世帯年収



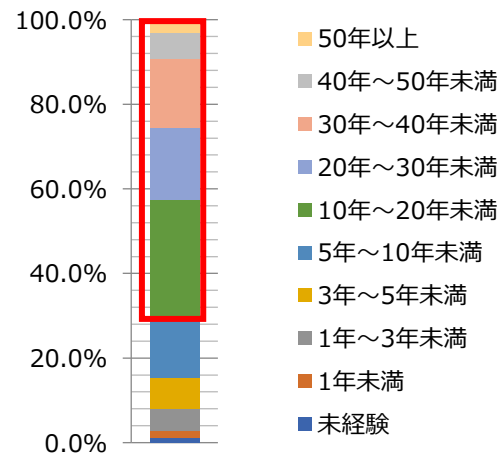
約6割が600万以上の収入

保有金融資産額



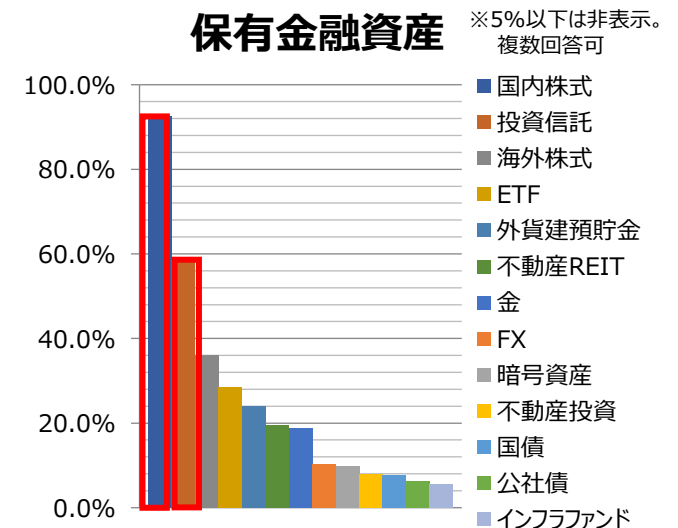
約6割が2000万円以上保有

投資経験



約7割が投資経験10年以上

保有金融資産



**約9割が国内株保有
約6割が投資信託保有**

◎視聴目的

市場の動向を確認して、投資や資産運用の判断に役立てる為。



日経CNBC・日経新聞・日経会社情報は投資家にとって必需品です。武器なしでは戦えません！



◎他のサービスと比べて優れている点

経済全般に関する情報に関する信頼感、他を凌駕する圧倒的な品質にあると思います。



◎視聴目的

マーケット情報のチェック。朝の直居さん、昼の岡村さんのコメントを聞く為



◎他のサービスと比べて優れている点

マーケットが開いている時間帯にリアルタイムで解説が得られること。各企業の代表取締役が出演する機会が多いこと。



提案商品

日経CNBCができること

- スポット、タイム広告枠の提供
- 企業発番組の制作/放送
- 企業向け映像制作
- セミナーイベント運営/関連業務
- Webバナー・メールマガジン
- 法人視聴・コンテンツ利用

スポット広告

U Sマーケット情報・経済ニュース
マーケット関係者や金融
リテラシーが高いビジネスパーソン



マーケットの最新動向をお伝える
金融・マーケットニュース
資産運用に積極的な個人投資家



ビジネスの最新動向をお伝える
世界経済&ビジネスニュース
企業経営者、経営幹部などの
ビジネスパーソン



基本タイムテーブル

MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT	SUN
06:00	06:00	06:00	06:00	06:00	06:00	06:00
07:00	07:00	07:00	07:00	07:00	07:00	07:00
08:00	08:00	08:00	08:00	08:00	08:00	08:00
09:00	09:00	09:00	09:00	09:00	09:00	09:00
10:00	10:00	10:00	10:00	10:00	10:00	10:00
11:00	11:00	11:00	11:00	11:00	11:00	11:00
12:00	12:00	12:00	12:00	12:00	12:00	12:00
13:00	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00	13:00
14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00	14:00
15:00	15:00	15:00	15:00	15:00	15:00	15:00
16:00	16:00	16:00	16:00	16:00	16:00	16:00
17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00	17:00
18:00	18:00	18:00	18:00	18:00	18:00	18:00
19:00	19:00	19:00	19:00	19:00	19:00	19:00
20:00	20:00	20:00	20:00	20:00	20:00	20:00
21:00	21:00	21:00	21:00	21:00	21:00	21:00
22:00	22:00	22:00	22:00	22:00	22:00	22:00
23:00	23:00	23:00	23:00	23:00	23:00	23:00
24:00	24:00	24:00	24:00	24:00	24:00	24:00
25:00	25:00	25:00	25:00	25:00	25:00	25:00
26:00	26:00	26:00	26:00	26:00	26:00	26:00
27:00	27:00	27:00	27:00	27:00	27:00	27:00

早朝

朝～夕方

土・日
全日

ビジネスエンタメアワー
ビジネスパーソン・
個人投資家

夕方～深夜

朝～昼間・夕方にかけては、リタイア層や主婦を中心とする個人投資家層が中心。夜帯はビジネスに意識の高い現役のビジネスパーソンや企業経営者、経営幹部等、セグメントされた視聴者層に強みをもっています。

スポットCM料金（1本あたり/税別）

	指定なし	番組時間等の指定あり
30秒	50,000円	60,000円
60秒	80,000円	96,000円
90秒	105,000円	126,000円
120秒	125,000円	150,000円

レギュラー番組タイム提供

マーケットの始動を先取り！ リアルタイムに場況を解説。上場企業トップの生（ライブ）出演も！

■ **想定視聴者**：個人投資家、金融機関従事者、企業の経営企画、財務、IR部門等

■ **放送日**：月～金 8:15-11:40
※土日休日以外**毎日放送**。提供表示**3回/日**。

■ **協賛内容**：最低1クール（3か月）単位での協賛 ※競合排除は行いません。
最大枠数：プラチナ協賛×2枠 **ゴールド**協賛×4枠 **ブロンズ**協賛×6枠

プラチナ協賛：月額 3,000,000円（税別）

月約20日放送レギュラー番組 月～金**60秒**ベルト提供（提供表示あり・読みあり・1画面1社）

ゴールド協賛：月額 1,800,000円（税別）

月約20日放送レギュラー番組 月～金**30秒**ベルト提供（提供表示あり・読みなし・1画面最大3社）

ブロンズ協賛：月額 300,000円（税別）

月約20日放送レギュラー番組 月～金提供表示のみ（1画面最大6社）

各プランお申込み期限は、提供開始日の15営業日前です。

※コーナー単位での提供が可能な場合もあります。ご相談ください。

主なコーナー

米国株ピックアップ 直前の米国マーケットの動向を現地とも結んで解説。当日の日本株予測にも

Today's Focus その日のマーケットで最も重要なテーマを掘り下げて解説する新コーナー

寄り付き解説 1日の寄り付きから特徴のある値動き銘柄を、市場動向やニュース等と絡めて解説

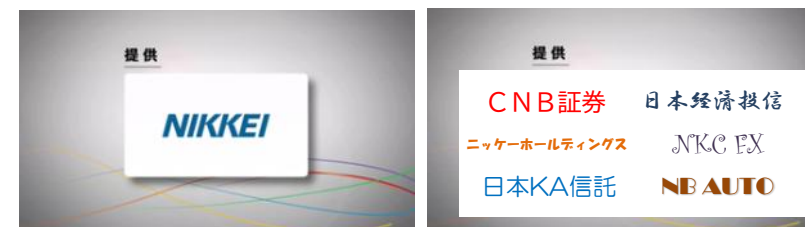
トップに聞く 上場企業トップが生出演。投資家に向け自社の戦略や株主へのメッセージを発信

為替解説 マーケットの動きを読む上でも、資産運用の観点からも欠かせない為替動向を解説

コメンテーター解説 金融・経済メディアで人気のコメンテーターが出演。日経CNBCならではの布陣

日替わりコーナー 銘柄選びのヒントや経済を読む視点、資産形成に役立つ視点を提供する

提供表示イメージ



※詳細は各番組の企画書をご参照ください

マーケットをもっと身近に！東京市場を丸ごとカバー 資産形成に役立つ投資初心者向け番組も充実

■ **想定視聴者**：個人投資家、金融機関従事者等

■ **放送日**：月～金 12:25-15:15
※土日休日以外**毎日放送**。提供表示**2回/日**。

■ **協賛内容**：最低1クールでの協賛 ※競合排除は行いません。
最大枠数：プラチナ協賛×2枠 **ゴールド**協賛×4枠 **ブロンズ**協賛×6枠

プラチナ協賛：月額 2,000,000円（税別）

月約20日放送レギュラー番組 月～金**60秒**ベルト提供（提供表示あり・読みあり・1画面1社）

ゴールド協賛：月額 1,200,000円（税別）

月約20日放送レギュラー番組 月～金**30秒**ベルト提供（提供表示あり・読みなし・1画面最大3社）

ブロンズ協賛：月額 200,000円（税別）

月約20日放送レギュラー番組 月～金提供表示のみ（1画面最大6社）

各プランお申込み期限は、提供開始日の15営業日前です。

※コーナー単位での提供が可能な場合もあります。ご相談ください。

主なコーナー

トキメキ・インベスティング 投資初心者に向けて、第一線のエキスパート（瀬藤太希氏、野尻哲史氏、篠田尚子氏、児玉一希氏）が投資の要諦をわかりやすく伝える新コーナー。※コーナー提供あり

日経ヴェリターストック その日のマーケットで最も重要なテーマを掘り下げて解説する新コーナー

IPO社長に聞く 1日の寄り付きから特徴のある値動き銘柄を、市場動向やニュース等と絡めて解説

IPOのタマゴ 上場企業トップが生出演。投資家に向け自社の戦略や株主へのメッセージを発信

直撃IR マーケットの動きを読む上でも、資産運用の観点からも欠かせない為替動向を解説

コメンテーター解説 金融・経済メディアで人気のコメンテーターが出演。日経CNBCならではの布陣

日替わりコーナー 銘柄選びのヒントや経済を読む視点、資産形成に役立つ視点を提供する

提供表示イメージ



※詳細は各番組の企画書をご参照ください

きょうのマーケットが一目瞭然！ 翌日の東京市場も展望。決算集中日は注目銘柄の解説を充実

■ **想定視聴者**：個人投資家、金融機関従事者等

■ **放送日**：月～金 15:20-16:25
※土日休日以外**毎日放送**。提供表示**2回/日**。

■ **協賛内容**：最低1クールでの協賛 ※競合排除は行いません。

最大枠数：プラチナ協賛×2枠 **ゴールド**協賛×4枠 **ブロンズ**協賛×6枠

プラチナ協賛：月額 2,000,000円（税別）

月約20日放送レギュラー番組 月～金**60秒**ベルト提供（提供表示あり・読みあり・1画面1社）

ゴールド協賛：月額 1,200,000円（税別）

月約20日放送レギュラー番組 月～金**30秒**ベルト提供（提供表示あり・読みなし・1画面最大3社）

ブロンズ協賛：月額 200,000円（税別）

月約20日放送レギュラー番組 月～金提供表示のみ（1画面最大6社）

各プランお申込み期限は、提供開始日の15営業日前です。

※コーナー単位での提供が可能な場合もあります。ご相談ください。

主なコーナー

大引け 1日の株式市場の締めくくり。ラスト15分と終値を速報

ヴェリタスEYE 「日経ヴェリタス」のエース記者がその日のポイント、明日以降の相場のヒント、みどころを盛り込んで解説

インサイト 人気アナリストや注目のゲストなどが、マーケットの話にとどまらずマクロ経済や政治、資産形成など大きな視点で解説

きょうのポイント レギュラーコメンテーターが、マーケットイベントの詳細な解説や深掘り、明日以降に役立つヒントを届ける

提供表示イメージ



※詳細は各番組の企画書をご参照ください

「イノベの鍵」は、イノベーションを巡るエコシステムに関わりが深いキーパーソンへの取材を通して、日本の産業・企業の変革を応援することを目的とした番組です。スタートアップ創出と成長促進に寄与する企業や団体から幅広くゲストを招き、産業・市場創造の課題と未来を語っていただきます。

<https://www.nikkei-cnbc.co.jp/program/inno-key>

- **想定視聴者**：企業経営層、ビジネスパーソン全般、個人投資家など
- **放送日**：テレビ 30分番組 月1回更新（再放送と合わせ計4回以上放送）
- **配信**：日経CNBC online、YouTube公式チャンネル

レギュラー提供 ※6か月以上の申し込み前提 ※最大枠数：提供A×3枠（提供Bの場合は6枠）

・**プラチナ提供**：月額 **1,000,000円（税別）**

- ① 30秒提供 提供表示あり・読みあり
- ② 「イノ・キーレポート」枠1本分/6か月 + YouTubeオリジナル2本分/6か月

・**ゴールド提供**：月額 **500,000円（税別）**

- ① 15秒提供 提供表示あり・読みなし
- ② 「イノ・キーレポート」枠1本分/6か月 もしくは YouTubeオリジナル2本分/6か月

・**ブロンズ提供**：月額 **300,000円（税別）**

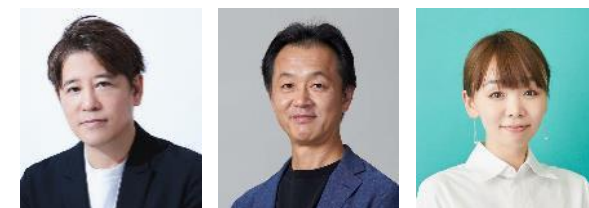
- ① CM放送、提供表示・読みなし
- ② 「イノ・キーレポート」枠1本分/6か月 もしくは YouTubeオリジナルを1本分/6か月を半額

動画レポート枠「イノ・キーレポート」 1本 2,000,000円（税別） ※1本単位で申し込み可

- ① 1本5分、動画制作、放送、配信、二次利用 ※レギュラー提供社にはサービス、値引きあり

YouTubeオリジナル 1本1,000,000円（税別） ※1本単位で申し込み可

- ① 番組とは別に、YouTube用に対談スタイルの動画コンテンツを制作
- ② 動画制作、配信、二次利用 ※レギュラー提供社にはサービス、値引きあり



※詳細は各番組の企画書をご参照ください

英語で世界のマーケットの動きを知ることが、米国株投資に限らず、投資の幅を広げるうえで大きな武器となります。CNBCの英語放送を完璧に理解するのは難しくても、注目すべきキーワードや発言のパターンを学んで、「経済の動きを知り、投資にもビジネスにも生かせるポイント」をつかみましょう。

- **想定視聴者** : 英語情報から米国株投資や海外市場をチェックしたい人
- **配信** : 日経CNBC online、YouTube公式チャンネル
- **放送日** : 4月～9月（想定）
テレビ 5分番組 月2回更新（再放送と合わせ各話 計4回以上放送）
- **配信** : 日経CNBC online、YouTube公式チャンネル
- **提供料** : **月額 1,000,000円（税別）** ※ 6か月の申し込み前提
 - ①テレビ 30秒提供 CM・提供表示（読みなし）はエンディング後 CMは放送4回分
 - ②配信 日経CNBC online 提供表示（読みなし）、CMなし
- **オプション** : 2次利用 応相談
 - ①貴社への2次利用権の提供
 - ※貴社サイト等からのリンクには費用はかかりません

特別番組タイム提供

【タイム提供 + a】投資の日ウィーク (10月)

10月4日 (証券投資の日) を含む 1 週間を、すべての人が資産形成を考える機会に！

10月1日 (木) から10月7日 (水) までの1週間を「投資の日ウィーク」とし、個人投資と金融教育をテーマに既存番組の充実させるほか、新企画や特別番組を放送します。さらに10月いっぱいにかけて、投資の初心者から上級者まで幅広く関心を持っていただけるコンテンツを豊富に準備。投資への向き合い方や、人生を豊かにするための投資の活用法を探ります。

また、日経CNBCをネットで**無料開放** (期間未定)、資産形成に興味を持つ多くの方にご覧いただける1週間とし、YouTubeや他メディアでの配信、連携も強化します。

※2025年の放送事例

投資の日ウィークのコンテンツ (※2025年の事例)

- ・「**トップに聞く**」 …投資家からの人気が高い企業や注目企業のトップが出演
- ・「**金融教育事始め**」 …J-FLEC (金融経済教育推進機構) 安藤聡理事長のほか、金融教育のあり方に一石を投じる企業が連日出演
ABCash Technologies、ブロードマインド、グリーンモンスター、きんゆう女子
- ・「**投資の日**」特番 …89歳個人トレーダー・藤本茂氏の1日の投資に密着する特別番組
- ・日経CNBC online **ライブストリーミング無料開放** (期間検討中) + **一部VODを鍵開け予定**



◇特別パッケージ料金

- | | |
|---|-------------------|
| ①10月スペシャルパッケージ (特番提供 + 30秒スポット100本/10月) | 3,000,000円 |
| ②「投資の日特番」提供 (1分提供) | 2,000,000円 |
| ③投資の日ウィーク 集中スポット (30秒スポット 30本/週) | 600,000円 |
| ④10月集中スポット (30秒スポット 60本/月) | 1,000,000円 |

【提供社が決まれば実施】

※タイトルはいずれも仮です

日経CNBCで検討中で、スポンサーが集まれば実施する新番組企画です。番組のコンテンツ内容、放送時間、配信先、二次利用の取り扱いなどはそれぞれの企画単位で検討いたします。日経CNBC online配信のみやYouTube配信のみの検討も可。料金は別途調整が必要ですが、他メディアとの連携なども。興味がある番組がありましたら、お声がけください。

「投資家道中ひざくりげ」

投資家やビジネスパーソンのための紀行・教養バラエティ番組。23年から24年にかけて放送された人気番組のセカンドシーズン。YouTube配信強化、海外からのアクセスを意識した作りにバージョンアップ

- 想定提供料金：月1本の新作を計4回放送 1枠（30秒） **月額2,000,000円**
（6か月以上、2枠以上の決定で実施）※1社提供の場合は**月額300万円**



「戦略M&Aマンスリー」

企業戦略としての重要性がこれまでになく高まっているM&Aにテーマを絞ったマンスリーのニュース番組。大企業のM&Aだけでなく、中小企業のM&A、事業承継にもスポットを当てる。

- 想定提供料金：月1本の新作を計4回放送 1枠（30秒） **月額1,500,000円**
（6か月以上、2枠以上の決定で実施）※1社提供の場合は**月額200万円**

「英語でマーケット」

ビジネスや投資において、英語はコミュニケーションを深め、情報の幅を広げるために必須のツールです。AIの登場で敷居が低くなった今は、英語を実用に活かすチャンスでもあります。CNBCの頻出単語なども追った英語学習番組です。

- 想定提供料金：週1本の新作を計4回放送 1枠（30秒） **月額2,000,000円**
（6か月以降、2枠以上の決定で実施）※1社提供の場合は**月額300万円**

【提供が決まれば実施】

※タイトルはいずれも仮です

「投資学園」

投資は「堅い」「怖い」という先入観を壊し、教育とリアリティ、エンタメの融合を目指した女性ビギナー向け番組です。「人生設計」「お金の使い方」などの視点を盛り込み、『私とお金の5か年計画』などのコーナーで構成します。

- 想定提供料金：月1本の新作を計4回放送 1枠（30秒） **月額2,000,000円～**
（6か月以上、2枠以上の決定で実施）※1社提供の場合は**月額300万円～**

「オルタナティブ投資の世界」

好調を維持する「金」だけでなく、世界的金融不安などの対応として注目を集めるオルタナティブ投資。その概要や課題、将来像などを毎回異なるテーマで専門家などと探る。

- 想定提供料金：月1本の新作を計4回放送 1枠（30秒） **月額1,500,000円**
（6か月以上、2枠以上の決定で実施）※1社提供の場合は**月額200万円**

「座りっぱなし投資家の〇〇体操」

5分番組で体操番組を制作。パソコンの前に座りっぱなしの視聴者には高齢の方も多く、実際に見てやってもらうことで、健康的な日々のトレード生活を応援する。

- 想定提供料金：月1本の新作を毎週1回放送 **月額2,500,000円／月**
※3か月以上の決定で実施。30秒CM・提供表示含む

「出張 お金のお悩み相談」

日経CNBCおなじみのキャスターやゲスト、解説者などが地方を訪れ、各地でお金にまつわるお悩み相談を行う。その土地や産業、地域住民のお金との向き合い方等も紹介しつつ、CATVとも連携(集客・制作・コミュニティチャンネルでの放送等)したコンテンツとし地域密着型コンテンツとして実施。

- 想定提供料金：不定期放送 1枠 **1回1,500,000円**（2枠以上の決定で実施）
※1社提供の場合は**1回250万円**

「日経CNBC × ○○○ マーケット・経済サミット」

スポンサーと連動した大型のマーケット・経済サミットを実施。国内外への投資を意識した幅広い層からの集客を想定し、会場を選定、採録やライブ配信も行うビッグイベントです。

■ 想定提供料金：ご相談

「日経CNBC ニューヨークツアー」

世界の金融の中心地・ニューヨークを訪れ、現地の金融やマーケットの情報、日本企業の設置が続く現地IR部門などを視察する。カメラが同行しドキュメンタリー番組化。CNBCスタジオ訪問も想定。実施時期等ご相談

■ 想定提供料金：ご相談

「新マーケットのツボ」

オンライン配信のみの、コンテンツの尺にこだわらないマーケット&資産形成トーク番組。過去に制作した「マーケットのツボ」のリニューアル版。スポンサー制をとらず、日経CNBCが制作・監修・提供を行い、協力会社としての参加を募る。多方面で展開。

■ 想定提供料金：ご相談

「伝説の企画書」

ビジネスマン向け。ディズニーランド、iPhone、G-SHOCKなど、世の中の趨勢を作ったヒット商品の企画書を探る番組。ちなみにディズニーランドの企画書は1枚の絵。

■ 想定提供料金：番組内容によりご相談

企業発

**番組の制作・放送
映像の制作・活用**

【番組制作】一社単発番組

「全国の顧客に製品・サービスを知ってもらいたい」「全国の投資家に当社の事業内容を理解いただきたい」…
経営者の多くが抱えている悩みを日経CNBCが解決します！日経CNBCの主要視聴者である企業経営者
や個人投資家に向けて全国放送、企業のブランディング、商品・サービスの訴求に活用できます。

■ 提供内容

- ・番組制作・放送…
数多くの番組制作実績を持つ、日経CNBCで企画・構成台本の作成を行います。
- ・二次利用権付与…
株主総会や会社説明会で活用できるよう、権利処理（原則1年間）を行います。

番組制作



番組放送



二次利用権付与



■ 料金（スタンダード版）

- ①5分番組「特命広報室」制作（本放送1回、再放送4回） : **一式2,500,000円（税別）**
 - ②15分番組「企業研究シリーズ」制作（本放送1回、再放送1回） : **一式5,000,000円（税別）**
- ※ロケは関東近郊稼働2,3日稼働を想定。取材内容によっては別途費用御見積いたします。

※事例につきましては、各営業担当にお問い合わせください。

【番組制作】一社レギュラー番組

貴社が注力している成長分野や社会課題解決のテーマなどを、レギュラー番組として立ち上げ、日経CNBCスタジオなどを使い、番組として放送・配信。二次利用や他のプラットフォームを活用したリーチ拡大、囲い込みなどの施策と合わせ、貴社の目的に沿って展開していきます。

■ 提供内容

- ・番組制作・放送 …数多くの番組制作実績を持つ、日経CNBCで企画・構成台本の作成を行います。
- ・二次利用などの展開…貴社とご相談の上、最適な二次利用先（利用許諾、原則1年間）を決定いたします。
- ・テーマ、タイトル …貴社ともご相談の上、最終的には弊社で決定いたします（例：ロボティクス、脱炭素等）



レギュラー番組制作



レギュラー番組放送



二次利用権付与



■ 参考料金

15分週1回（各回 本放送1回、再放送2回） : **一式 8,000,000円/月（税別）**

※番組尺、放送回数をご相談により決定いたします。

※スタジオ収録。ロケの実施等、取材内容によっては別途費用御見積いたします。

※事例につきましては、各営業担当にお問い合わせください。

PR番組「情報キャッチアップ ビズ・レコ」で新商品や新サービスの情報を発信。IR目的の情報発信にも。企業発の情報を視聴者にストレートに伝えられるパブリシティ企画になっています。社長インタビューや、記者会見などクライアントのご要望に合わせて取材・撮影を行います。二次利用も可能です。

■ **番組尺** 3分 ※1社あたりの尺数は約80秒
(若干変動の場合あり)

■ **放送回数** 2週間で24回

■ **放送時間** 平日①17:25~17:28 ②19:55~20:00
土曜 15:55~15:58 日曜 16:25~16:28 祝日 特別編成

■ **二次利用** 1年間の利用許諾 ※取引先への営業ツールや自社サイト、出展イベント等で自由に活用いただけます

■ **取材日数** 都内近郊でインタビュー撮影を想定(原則一稼働)
※出演者のキャスティング、取材内容(回数やロケ地、番組構成)等によって改めてお見積りの場合があります。



■ **料金**

一式 750,000円 (税別) 制作・放送込

【映像制作】企業様向けの様々な映像ニーズに対応

◎ 企画趣旨

企業のオウンドメディアなどでのコンテンツ力強化の流れで、動画のニーズが高まってきています。日経CNBCの番組内では放送しない動画コンテンツでも、ご相談により制作します。これまでの培った制作実績からクライアントの要望に沿った映像の企画～制作まで一貫して行います。こちらも二次利用できるものとして制作いたします。

動画用途イメージ



◎ 料金

約5分映像制作 1制作あたり **250万円～(目安)**

ロケ日数や、遠方ロケなどクライアントの要望によって金額が変動いたします。予算が決まっている場合は、是非一度ご相談ください。

番組企画から放送までのスケジュールイメージ

◆企画決定から二次利用映像お受け渡しまでの想定スケジュール

10週前 : 企画決定～番組オリエンテーション

7週前 : 全体スケジュール作成～構成案制作開始

5週前 : 構成案チェック・完成～撮影取材準備

4週前 : 撮影取材～編集作業開始

3週前 : 編集作業～仮編集チェック

2週前 : 映像修正～番組映像完成

1週前 : スタジオ納品

放送日 : 本放送／二次利用映像受け渡し

※取材内容、出演者などにより異なります。余裕をもってご相談ください。

IR（投資家向け広報）

【番組制作】①企業研究シリーズ ②CxOインタビュー ③非財務バリュー

企業研究、トップインタビュー、非財務価値など、IRの視点から番組を制作・放送。日経CNBCのコア視聴者である「アクティブな個人投資家」だけでなく、番組コンテンツを自社サイトやYouTube配信を通じて二次活用することで、新たな世代の「未来の投資家」へも確実にリーチする仕組みを実現します。

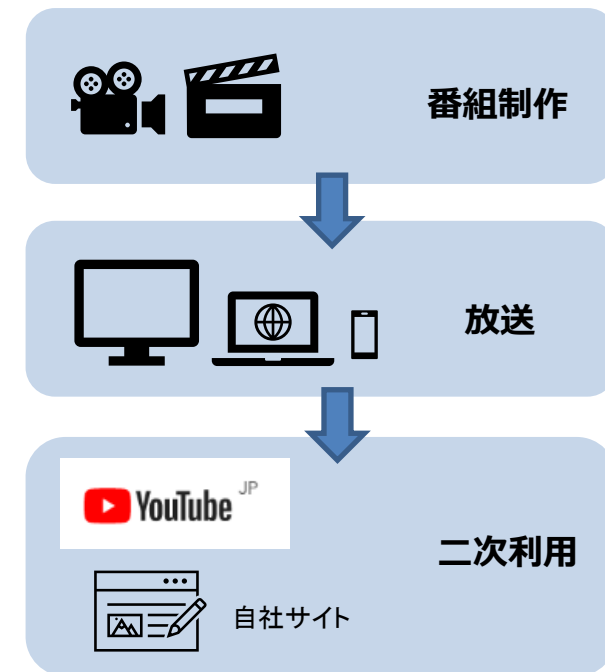
企業研究シリーズ 企業活動の“今”を、現地取材やインタビュー、識者との対談などを通して伝える企業紹介番組

CxOに聞く 社長や各部門トップなどにインタビューや対談形式で、企業戦略や事業計画を中心に伝える“人”にフォーカスした番組

わが社の非財務バリュー ESG（環境、社会、ガバナンス）のほか、人材、知財、文化など企業の“価値”を追跡する番組

概要（いずれの番組も）

- **番組尺** 15分版（実寸尺14分） 5分版（実寸尺4分30秒）
- **放送回数** 15分版：本放送1回＋再放送1回 5分版：本放送1回＋再放送4回
- **放送時間帯** 本放送は平日夜帯、再放送は土日帯を想定（応相談）
- **二次利用** 1年間の利用許諾 ※取引先への営業ツールや自社サイト、出展イベント等で自由に活用可
- **取材日数** 都内近郊2-3日、5分版は1日撮影・収録を想定
※出演者のキャスティング、取材内容（回数やロケ地、番組構成）等によって改めてお見積りの場合があります。
- **料金の目安**
 - ①15分番組制作： **一式5,000,000円（税別）**（本放送1回、再放送1回）
 - ②5分番組制作： **一式2,500,000円（税別）**（本放送1回、再放送4回）



※二次利用は原則1年間の利用許諾です。 ※詳細は別途企画書をご参照ください。

【映像制作】統合報告書 The SCENE／The MOVIE

統合報告書 The SCENE では統合報告書やアニュアルレポートの内容から、インタビューや座談会の採録、研究所・工場等の現地取材映像、その他非財務情報など、シーン単位で映像を制作し、テキスト・画像を補完します。統合報告書からのリンクや株主説明会等での映像資料としても活用いただけます。

統合報告書 The MOVIE では、統合報告書やアニュアルレポートの内容を総合的に取り上げ、映像化します。シーン単位で制作した映像を組み合わせ、自社がどのような価値を創造しようとしているか、投資家に思いが伝わる動画コンテンツにします。番組としての放送も可。制作した動画は様々な場面で利用いただけます。

The SCENE

- 動画尺 5分以内（応談）
- 制作単位 1コンテンツ単位（たとえば社長インタビュー、社外取締役座談会などをそれぞれ1コンテンツと数えます）
- 撮影日数 1コンテンツあたり半日（数時間程度）の撮影・収録を想定 ※打ち合わせ等の時間は含まず
※取材内容（回数やロケ地、番組構成）等によって改めてお見積りが必要な場合があります。
- 構成・編集 統合報告書等に沿った形で構成
必要なタイトル、テロップなど簡易な編集を想定
- 料金の目安 **一式 2,000,000円（税別）**

The MOVIE

- 動画尺 20分版（番組化の場合実寸尺18分）、10分版（同9分） ※その他尺も対応
- 制作単位 複数のシーン毎コンテンツを制作し、まとめて1本化
- 撮影日数 20分版は都内近郊2-3日、10分版は1-2日撮影・収録を想定 ※打ち合わせ等の時間は含まず
※出演者のキャスティング、取材内容（回数やロケ地、番組構成）等によって改めてお見積りの場合があります。
- 構成・編集 統合報告書等から取材・撮影シーンをご相談し、全体をまとめた編集を想定しています。
- 料金の目安
①20分版制作 : **一式 6,000,000円（税別）** THE SCENE 4本分想定
②10分版制作 : **一式 3,000,000円（税別）** THE SCENE 2本分想定

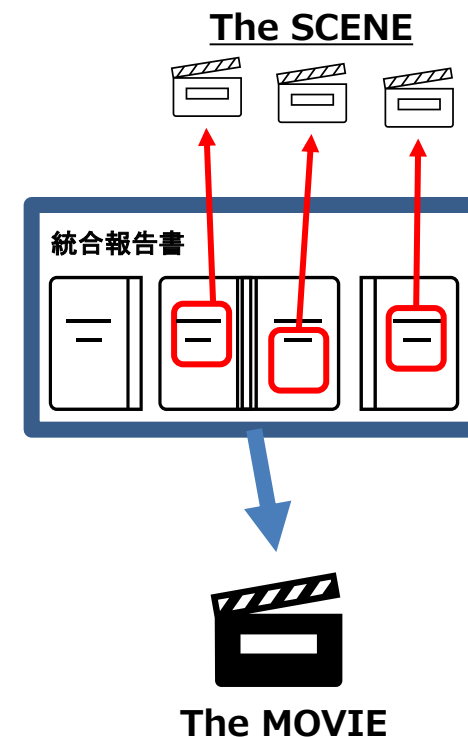
※作成した動画を日経CNBCOnlineに上げることも可能です。別途費用はかかりません。

※テレビ番組化を前提としていません。日経CNBCでテレビ放送する場合は、電波料、放送用編集費など別途費用がかかります。

※上記の場合はスポンサードコンテンツ（広告コンテンツ）の扱いとなります。

※二次利用は原則1年間の利用許諾です。

※詳細は別途企画書をご参照ください。



【オーダーメイド制作】ドキュメンタリー-SPECIAL

日経CNBCが全力で、貴社の企業目的（パーパス）の達成に貢献するドキュメンタリーを制作します

【コンセプト】現地撮影やCG制作などの制約に左右されず、優れたプロデューサー、映像クリエイターとの対話を通してオーダーメイドで番組を制作

■ 番組制作にあたって検討する項目（仮）

- ・ **方向性**（貴社を主役としたものか、特定分野のリーダーになることを目指したものか、独自技術やサービスに光を当てたものか等々）
 - ・ **番組タイトルの決定**
 - ・ **番組配信**（番組放送日、回数、日経CNBC以外での配信）
 - ・ **番組体裁**（尺数、パターン ※放送用、自社サイト用、CM用など）
 - ・ **制作全般**（ディレクション、台本、素材管理、撮影スタッフ手配等）
 - ・ **出演者**（依頼、二次利用にあたっての許諾など）
 - ・ **収録全般**（取材ENG手配、スタジオ手配、取材等の日数の確定など）
 - ・ **二次利用**（有無、方法など）
 - ・ **多国語化の有無**
- 等々



■ 料金（スペシャル版）

参考 12,000,000円～（税別） ※尺数、収録、放送条件などはお相談の上お見積もり

【会社説明会】IRセミナー（1社協賛）

1社共催のIRセミナー。基調講演者を日経CNBCが手配し、応募者数を増やします。御社ご希望の任意の日程での開催が可能。

■企画名 IRセミナー（1社協賛）

■名義

- ・主催／日経CNBC
- ・協賛／1社

■内容（基本フォーマット）

- ①基調講演 ・投資の基礎 ・個人投資家生活 ・経済動向 ・注目テーマなど（45分）
- ②協賛社プレゼンテーション（40分×1コマ）
※質疑応答がある場合はこの時間内で
- ③お楽しみ抽選会（5分）

■開催日時

- ・貴社との相談により決定

■料金

- ・基本料金 **2,000,000円（税別）**

※基調講演者、会場も含まれますが、追加費用が必要となる場合もあります。



■告知

- ・日経CNBCでの告知CM
- ・日経CNBCメルマガ等

■会場

- ・日経カンファレンスルームなど
- ・定員：70～100名 参加費無料

【会社説明会】IRセミナー（複数社協賛）

複数社共催のIRセミナー。基調講演者と2～4社の協賛社によるIRプレゼンテーションにより実施します。日程は調整により決定します。

■企画名 IRセミナー（複数社協賛）

■名義

- ・主催／日経CNBC
- ・協賛／2～4社（最低2社の協賛社決定により実施）

■内容（基本フォーマット）

- ①基調講演 ・投資の基礎 ・個人投資家生活 ・経済動向 ・注目テーマなど（45分）
- ②協賛社プレゼンテーション（25分×最大4コマ）
※質疑応答がある場合はこの時間内で
- ③お楽しみ抽選会（5分）

■開催日時

- ・1社めの決定後、協議の上日程調整

■料金

- ・基本料金 1社あたり **1,000,000円（税別）**

※基調講演者、会場も含まれますが、追加費用が必要となる場合もあります。



■告知

- ・日経CNBCでの告知CM
- ・日経CNBCメルマガ等

■会場

- ・日経カンファレンスルームなど
- ・定員：70～100名 参加費無料

日経・東証IRフェア (日本経済新聞社、東京証券取引所主催) に特別協力で参加

日経CNBCはこれまでも、著名個人投資家が集まったセミナーなどを同フェア内で運営してきました。今年も出展企業様との連携企画を用意しました。リアル開催で投資家と直接対話ができる機会は大変貴重です。ぜひご相談ください。

日経・東証IRフェア2026 出展社オプションプラン (出展社特別料金)

日経CNBCの解説者・キャスター等が特設ブースでインタビュー。聞き手は候補の中から調整の上決定 (詳細はお問い合わせください)。収録あり/なし いずれのパターンも対応可能です。収録動画は日経CNBC onlineで1年間アーカイブ配信。

日経CNBCオプション: **900,000円 (税別)**

ブースで日経CNBCレギュラー解説者等と対談し収録、納品(20分)

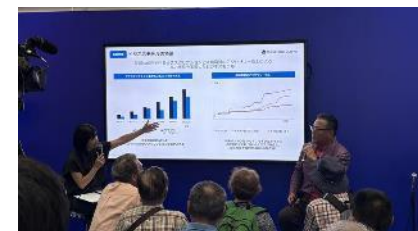
- ・日経CNBCブースをスタジオ化し収録(IRフェア早期申込企業を優先)
- ・質疑応答時間を含みます



日経CNBCオプションlight: **500,000円 (税別)**

収録なし。ブースで日経CNBCレギュラー解説者等と対談(20分)

- ・スタジオ風の日経CNBCブースにゲストとして出演(IRフェア早期申込企業を優先)
- ・映像収録はありません



※時間、聞き手はご相談のうえ、決定いたします

オプションプランは「日経・東証IRフェア」への出展が前提となります。出展の詳細については同フェア出展ガイドをご参照ください。申し込みは日本経済新聞社広告コミュニケーションユニット、および広告会社等が受付窓口となります。弊社からもおつなぎいたしますので、ご不明の場合はご遠慮なくお問い合わせください。日経CNBCの問い合わせ先: business@nikkei-cnbc.com または、各営業まで

フェアへの直接のお問い合わせ先 日経・東証IRフェア事務局 <ad-stock@nex.nikkei.co.jp>

デジタル広告 (Webバナー・メールマガジン等)

【WEBバナー・メールマガジン】パッケージ企画

【概要】

日経CNBCメルマガ会員は、Webサービス「日経CNBC online」登録者と、過去の当社主催セミナー参加者等が登録されています。資産運用に関心の深い顧客ヘリーチが可能です！またメールマガジン配信期間（約1か月想定）に、日経CNBCコーポレートサイトにバナー掲出もいたします。

【内容案】

サービス訴求やセミナー告知等

【形式】

テキスト・HTMLいずれも可能。

【想定リーチ数】（1回の配信にあたり）

配信数⇒約18,000名

メルマガ開封率⇒20% ⇒3,600名想定

【バナーサイズ】

728x90pix

■ 料金

メールマガジン5通送信 + バナー掲出：500,000円（税別）

活用例
FUNDINNO様



活用例
マセラティ様





プリロール広告2週間プラン

日経CNBCアカウント (@NIKKEI_CNBC) フォロワー7.1万人 26年1月末時点

配信数: 平日1日1本 動画配信

最低掲載期間: 2週間(10営業日)

金額: 300万円(期間延長は応相談)

入稿期限: 5営業日

想定コンテンツ:

○朝エクスプレス「Today's Focus(8時32分放送)」
相場を動かす注目材料を解説/ビジネスマン向け

○MARKET COMPASS「トキメキインベスティング(13時00分放送)」
投資初心者向けのコンテンツ/若年層・投資初心者向け

○TOKYO CLOSING BELL「大引け解説(15時18分放送)」
マーケットで起きたことを振り返る1日のまとめ/ビジネスマン・個人投資家向け

※コンテンツ選定は応相談